

あおぞら

2024年10月号 NO. 231

発行日 令和6年9月30日

墨田区立言問小学校

校長 中嶋 保徳

住所 〒131-0033 墨田区向島 5-40-14

電話番号 3625-0315 FAX 番号 3625-2156

ことばの教室

電話・FAX 番号 3625-5557



9月も真夏の暑さが続きましたが、確実に季節は動いていきます。朝晩の風の涼しさや空の高さ、店頭の梨やぶどう、ヒグラシの鳴き声など、秋を見付けてみてください。秋は物事に集中するのにちょうど良い季節です。読書の秋、運動の秋、芸術の秋、食欲の秋。ぜひ、いろいろなことにチャレンジして実りの秋にしてほしいです。ことばの教室では、前期にできたことを基に後期の目標に向かって指導を進めてまいります。季節の変わり目で寒暖差が大きくなりますので、体調を崩さず、元気に通級して来てください。



10・11月の主な行事予定



- 10月 1日(火) 措置会のため午前授業
7日(月) 保護者面談期間～25日(金)
8日(火) 都難言協江東ブロック研究会のため午前授業
11日(金) 前期終業式
14日(月) 祝日 スポーツの日
15日(火) 後期始業式
幼保小中連絡協議会のため午前授業
16日(水) 第4回 水曜日グループ活動 午後3:30～
19日(土) 言問小学校 運動会
21日(月) 運動会振替休業日
22日(火) 運動会予備日
25日(金) 第4回 金曜日グループ活動 午後3:30～
28日(月) 在籍学級訪問期間～11月22日(金)
- 11月 1日(金) 区小研(通級難聴言語)のため午前授業
5日(火) 都難言協江東ブロック研究会のため午前授業
29日(金)～30日(土) 言問小学校 音楽会

個人面談のお知らせ

10月7日(月)から10月25日(金)まで個人面談期間を設けております。日頃のお子さんの授業での様子をお伝えしたり、お子さんのご家庭での様子を伺ったりして、今後の指導に役立てていきたいと考えております。担当から日程調整のご連絡をいたします。ご都合の程を各担当までお知らせください。よろしくお願いいたします。

裏面もあります


作文が書けるようになるために



ことばの教室に通級する保護者の方から、「作文が書けない。」という話をよく聞きます。これをやったらすぐに作文が書けるようになるという方法はなかなかありませんが、ことばの教室で大切にしているポイントを少しお伝えしたいと思います。

まずは、書く前に話せることが大切です。ぜひ、書きたいことについてやりとりを試みてください。その際、写真など思い出すきっかけがあると、話しやすい子もいます。また、「それはどんな様子だった?」「何て言ったの?」など内容を深める質問をしたり、ことばにならないのであれば「くやしかったの? 恥ずかしかったの?」といった選択肢を用意したりするとよいと思います。たくさん話してまとまらない場合は、一番伝えたいことや何の話なのかを最初に話してもらったり、こちらで話をまとめて聞かせたりすることもあります。



 出来事を整理するためにメモの活用はお勧めです。「いつ、だれが、どこで、何をした、どうだった」といった項目や「はじめ、中、終わり」で分けて考えたり、中心となることばから派生させて、関連することばを広げたりした後に、作文を書く方法もあります。

オノマトペを使ったり（お母さんがせかせか歩く・赤ちゃんがよちよち歩く）、会話を入れて書いたり（友達との会話、思ったことや考えたこと、動物の鳴き声）、例えを使ったり（色に例える「まっかなりんごのようなほっぺ」、動物に例える「ゾウのような大きな足あと」）することで、表現を広げることができます。



書いた後の推敲も大切です。ことばの遣い方の間違いだけでなく、さらによい表現の仕方がないか考え直してみましょう。

また、日頃からことばを広げておくことも大切です。連想ゲーム、しりとり、二字しりとり、同じような意味のことばや反対の意味のことば集め、「い」「しい」がつく形容詞を集めるなどしてみてください。五十音表があると、ことばを集めるときに便利です。

ことばの教室では、一緒に楽しく活動した後にそのことについて作文を書くこともあります。書くことだけではなく、たくさん話をして、見たこと、聞いたこと、感じたことなどをことばにしていく経験を積み重ねていき、ことばの力を高めていくことを大切にしています。お子さんの語彙や表現力の段階によって学ぶ内容が違いますし、お子さんと相談することで、書きやすい方法が見付かることもあります。ご心配がありましたら、いつでもご相談ください。

参考文献「小学生のための国語教室」すばる舎